

三慶かわら版



Bringing you the New Asian
taste and styles



るじん
魯迅(ルー・シュン)先生

五月・六月合併号
孔乙己(コン・イー・ジー)

中国の著名な作家である魯迅の作品に、『孔乙己(コン・イー・ジー)』という科学試験の犠牲者を主人公とした短編小説がある。

主人公・孔乙己(コン・イー・ジー 注:あだ名)は無類の酒好きで、物を盗んだりして小金を貯めては咸亨酒店という居酒屋に酒を飲みに来る。

金のない労働者たちは、カメから汲まれた酒が水で薄められることなく温められるのを見届けると、ようやく安心して酒を待つ。

この酒とは、「黄酒」である。咸亨酒店が中国浙江省紹興市(魯迅の故郷でもある)に実在する店であることを考えると、「紹興酒」であることは間違いない。

黄酒＝紹興酒？

日本で「中国酒」というと、ほとんどの人は「紹興酒」の名前を挙げる。しかし、紹興酒が「黄酒」というカテゴリーの中に位置していることを知る人は少ない。

黄酒とは、中国全域で生産されている、糯米(もちごめ)・粳米(うるちまい)・小麦を原料とした醸造酒の総称だ。熟成を経た酒液が、琥珀にも比される美しい色合いを有することから、「黄酒」と名付けられている。「老酒(ラオチュウ)」という名前もよく聞かすが、これは黄酒の中でも長期間の貯蔵と熟成を経たものを言う。

黄酒は、その生産地域により大きく分けられ、その中の一つである「江南黄酒」(江蘇省・上海・浙江省・福建省の一部、江西省など、長江の中下流域で作られている黄酒)に位置付けられるのが紹興酒である。

江南地域である浙江省紹興市で造られる黄酒を、その地名から「紹興酒」と名付けているので、つまり紹興以外で造られた酒は「紹興酒」とはなり得ない。しかし今では他の地域で造られた黄酒もその名を冠していることから、紹興酒がいかに黄酒というカテゴリーの中で王者の地位に君臨しているかがい知れるというものだ。

ただし、紹興市以外で造られたものは「紹興酒」と名のつてはいけないことを中国の国家質量技術監督局が2000年に発表した。

これは「原産地域産品保護規定」によるもので、紹興酒が最初の対象である。



株式会社三慶 東京都江東区有明 1-4-13
TEL:03-3529-2620 FAX:03-3528-1961
<http://www.nas-sankei.co.jp/>

黄酒帝牌・紹興加飯酒 24L
JANコード:4989370271127
空カメもインテリアに最適！！